

**【研修 No.220】 令和 6 年度 認知症看護研修
募集要項**

1. 目的

認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、医療機関等に入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、同じ医療機関等の看護職員に対し伝達をすることで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制の構築を目的とする。

2. ねらい

- 1)認知症の人の入院から退院までのプロセスに沿って、認知症の原因疾患の病態・特徴等の基本知識を習得する
- 2)認知症の人を理解し、より実践的な対応力（アセスメント、看護技術、院内外の連携等）を習得する
- 3)病棟等における認知症ケア体制（院内・地域）の構築及びスタッフ育成・教育等の知識と技法を習得する

3. 日時 ※全日程、研修 10 分前、研修後 10 分程度はオリエンテーション等があります

1 日目：令和 6 年 9 月 12 日（木） 10:00～16:30（10:00～開講式）

2 日目：令和 6 年 10 月 3 日（木） 9:30～17:00

3 日目：令和 6 年 11 月 7 日（木） 9:30～17:15（17:00～閉講式）

※令和 7 年 8 月頃にフォローアップ研修があります

4. 内容 別紙カリキュラム参照

※本研修は診療報酬の「認知症ケア加算」の施設基準の要件に対応する研修です

5. 場所 京都府看護協会 研修センター（京都市左京区高野泉町 40-5）

6. 受講要件

- 1)京都府の病院において、認知症看護の推進のために指導的役割を担う看護職員
- 2)認知症看護の経験 3 年以上
- 3)3 日間とも研修に全て出席できる者

7. 定員 60 名

8. 募集期間 令和 6 年 6 月 1 日(土)～令和 6 年 6 月 14 日(金)

9. 申込方法 WEB 申込 ※会員外の方は非会員登録をして WEB から申込をして下さい。

10. 提出書類

専用の申込用紙 (様式 1)

※令和 6 年 6 月 14 日(金)必着。提出が無い場合研修申込受付が出来ませんのでご注意ください。

11. 提出先

〒606-8111 京都市左京区高野泉町 40-5 京都府看護協会「認知症看護研修」宛

12. 受講料 無料

13. 修了証 原則 全日程を受講したものには「修了証」を発行する

カリキュラム

※全日程京都府看護協会 研修センターでの集合研修になります。

内 容	時間	研修内容	講師
	1 日目：開講 令和 6 年 9 月 12 日(木)		
	10:00～	開講式	
1 認知症に関する知識	(ねらい) 認知症の人の入院から退院までのプロセスに沿って、認知症の原因疾患の病態・特徴等の基本知識を習得する		
	(到達目標) 1 病院における認知症の人の現状や課題を理解し、修了後の役割を理解する 2 実践対応力の前提となる認知症の原因疾患の主な症状や特徴を理解する 3 認知症の人を支える施策・制度及び社会資源等を理解する		
	10:20～10:50	①意義と役割	認知症対応力向上研修 (看護職員認知症対応力向上研修事業)の カリキュラム及び実施方法に関する 調査研究事業委員会 委員長 鷲見 幸彦 (動画教材)
	10:50～13:00	②認知症の病態論 ④認知症の原因疾患の特徴・病態 ⑤認知機能障害と BPSD ⑥認知症と鑑別すべき他の疾患 ⑦せん妄の特徴や症状 ⑧認知症の薬物療法と非薬物的対応 ⑨若年性認知症の特徴 ⑩認知症の重度化予防	
	13:00～14:00	昼休憩	
	14:00～14:30	③施策・社会資源等	
	14:30～15:15	国と京都における認知症施策の動向	京都府健康福祉部高齢者支援課 担当者
2 認知症看護の実践対応力	(ねらい) 認知症の人を理解し、より実践的な対応力（アセスメント、看護技術、院内外の連携等）を習得する		
	(到達目標) 1 認知症及び認知症の人とその対応の原則について理解する 2 認知症の症状・特徴を踏まえた基本的な対応 （アセスメント、看護技術、環境調整等）を行うことができる 3 病棟等における実践的な対応（チーム対応、院内外の連携、介護者支援等）を行うことができる		
	15:25～16:30	2-1) 認知症の人の理解 ①認知症の人の行動等の理解 ②認知症の人に対する看護の基本原則 （パーソン・センタード・ケア） ③認知症の人とのコミュニケーションの基本	京都桂病院 認知症看護認定看護師 山本 文香

	2日目：令和6年10月3日(木)		
2 認知症看護の 実践対応力	9:30～12:40	2-2) 実践対応力Ⅰ	
		①アセスメントのポイント ②認知機能障害への対応 ③BPSDの要因・症状と対応 ④身体管理・症状経過を踏まえた対応 ⑤せん妄への対応 ⑥退院支援	市立福知山市民病院 認知症看護認定看護師 上田みどり
	12:40～13:30	昼休憩	
	13:30～17:00	2-3) 実践対応力Ⅱ	
		①病棟等におけるチームケアの意義 ②多職種連携 ③倫理的課題と意思決定支援・権利擁護 ④身体拘束の原則等 ⑤家族(介護者)の支援 ⑥社会資源と地域連携	綾部市立病院 認知症看護認定看護師 西岡さおり
	3日目：令和6年11月7日(木)		
3 体制構築・人材育成	(ねらい) 病棟等における認知症ケア体制（院内・地域）の構築及びスタッフ育成・教育等の知識と技法を習得する		
	(到達目標) 1 病院・病棟の課題を把握し、体制等の実情に応じて、病院・病棟や地域単位で認知症ケアに取り組む体制の構築を考えることができる 2 自施設において看護職員向けの研修を企画・実施し、継続学習を含むスタッフ育成計画を立てることができる		
	9:30～12:45	3-1) 認知症ケア体制構築	京都民医連中央病院 老人看護専門看護師 長谷川 美智子
		①病院・病棟全体で取り組む重要性 ②体制構築に向けた取り組み	京都府立医科大学附属病院 認知症看護認定看護師 安里 智洋
	12:45～13:45	昼休憩	
	13:45～17:00	3-2) スタッフ育成・教育	クリケア訪問看護ステーション 看護師 平井 亮
		①スタッフ育成の目標設定 ②研修の企画立案・研修実施のポイント ③研修の効果判定と受講後のフォローアップ	京都市立病院 認知症看護認定看護師 阪野 真弓子
	17:00～17:15	閉講式	